# 大分県労福協

生協連 初旬 (原則1日) に発行 労金・全労済・総合生協・ 区労福協・クイズで2面 紙(題字)・県労福協・地 機関紙の構成 8面構成 表 発行は6回/年、奇数月の おおいた労福協」の発行 医療生協・県民共済会・県 各1面







の第19回定期総会で確認され

大分県労福協は、6月29日

て、具体的な取り組みの日程 た新年度の活動方針に基づい

配置や当面する取り組みの検



のご協力をお願いします。

な取り組みに対する会員各位 定を紹介すると共に、具体的 あり未定で最終確定には至っ は、総選挙の日程の関わりも る『幹事会』の開催について

ておりませんが、現在での予

として取りまとめました。 た「第1回三役会議」で(案) 討を行い、8月9日に開催し

この年間主要日程を承認す







場所...サーTヒルゴルフクラブ

名 (10チーム)

参加要請:加盟組織および 場所...明野OBSボウル

地区労福協の代表者

約 300

参加要請:県労福協加盟お よび友誼団体・組織の役員

文化活動

第49回大分県勤労者

機関誌

05年9月5日(月)15時15分~ 5年9月5日(月)5時0分~ 対応は県労福協・三役 交換会『県庁』 16時30分 労働者福祉意見 対県要請『県庁』

> (22組) 約100名 職員

開催日時:06年3月1日(水)

創作美術展』労福協共催

## 福祉研修会

開催要領..講演と活動報告 場所..『全労済ソレイユ』 開催日時...05年11月15日(火) 13時30分~16時00分

チャリティゴルフ大会

開催日時...05年10月10日(月)

体育の日

参加要請:加盟組織の役職

ラスト 出品申込::

2月15日 彫刻・工芸、デザイン・イ 部門:絵画、書道、写真、 (大分市牧緑町1番16号) 場所.. 大分県立芸術会館 ~3月5月(日) 06年1月16日~

## 大分市中央町4-2-5 ソレイユ 6F

第64号

☎(097)533-1106 発行人 羽明 省三

## 2005. 9. 1発行

9時30分~

# 連協会館協

ボーリング大会 開催日時::06年3月26日(日)

員 2約150名

大分県労福協ホーム「

http://oita.rofuku.net/

設センター

の内容充実に対

スセンター の早期設置と既

第 20回

機関

紙

63 号

に向けて、

中小企業サー

ビ

要請内容の主なものは、

勤労者福祉の充実・強化

県労福協事務局から講師を要 県本部 (保険・介護)、 課題」、「県労福協の当面する

対する意

大分東地区労福協

第10回福祉研修会

労働福祉事業団体の現状と

今回の研修カリキュラムは、

度の取り 括と次年

活動の総

深め、あわせて「地区労福協 する課題などについて認識を

組織や団体の現状と当面

組み」に

課題」と題し、それぞれ九州

労金大分県本部、全労済大分

行なわれ 見交換が

# 2006 年度 大分県当初予算に

# 県労福協は、06年度の大分 する県としての助成・指導・ 関わる要

が対応して行う予定です。 りまとめを行ったところです。 りましたが、以下の内容で取 を中心とした持回り審議とな いて、 15時から県庁で、労福協三役 の関係もあり、三役メンバー スに検討してきました。 日程 者福祉に関わる要請内容につ 県当初予算編成に対する労働 業団体からの要請内容をベー 重複しないような形で福祉事 要請については、9月5日 連合大分の対県要請と

> での早期設立と既設センター 体の育成や助成にむけた積 県生協連などの協同事業団 総合生協・勤労者医療生協・ としての指導・助言。 の会員拡大などに対する県 ポートセンター 九州労金・全労済大分・ 未設置地

しての強い指導 策の早期実施に向けた県と 被害者対策と除去・廃棄対 療制度の改善・見直し。 アスベスト疾患に関わる

氏(連合大分会長兼務)が就任部の後任理事長には、羽明省三次第です。なお全労済大分県本

助言の継続、 ファミリーサ

全労済大分県本部理事長の藤

として、介護保険制度や医 極的な支援措置の実施。 少子・高齢社会への対応 宏紀氏につきましては、7月28 日に開催された全労済大分県本部・第4回通常総代会において、 労福協副会長も辞任されました。 労福協副会長も辞任されました。 労福協副会長も辞任されました。 は活動へのご尽力に感謝を申し上げると同時に今後のご健康・ にいると所念申し上げるとのがある。

大分県労福協 副会長であり、



藤元副会長 (苦労さまでした!

藤元 宏紀

簡単な設問ですので奮ってご応募ください。

修会」が7月10日の午後から

業のひとつでもある「福祉研

大分東地区労福協の恒例事

東地区労福協

ホテル」で開催されました。 11日にかけて、別府「亀の井

- ①2005年8月より大分トリニータの新戦力として 加入したエジミウソン(MF)選手とトゥーリオ (MF)選手の出身国は?
- ②2005年8月12日、第〇回国際協同組合デー 開催されました。

- ハガキに、①、②それぞれの答えを書き、住 所、氏名、職場名を明記の上送付して下さい。
- 締め切り2005年9月30日消印有効 正解者の中から抽選により、10名の方に図書 券をお送りします

当選者発表は、機関紙65号

て

大分市中央町4丁目2番5号 〒870-0035 大分県労働福祉会館(ソレイユ)6F 大分県労働者福祉協議会編集委員会宛

◎この機関紙へのご意見ご感想などお寄せ下さい。

平野みち子(別府市) 河野ひとみ(大分市) 加藤 則満(大分市) 金当 とうございました。 また貴重なご意見ご感想ありが 次の10名の方が当選されました。 こざいました。厳正な抽選の結果、 数の応募をいただきありがとう 機関紙63号の第20回クイズに多 イズの答え 団 20 塊 典子(武蔵町) 直子(安岐町) 川崎 = 敬称略= 清水 阿南 道技(別府市) 英子(大分市) 俊明(中津市) 正子(別府市 加伐(臼杵市)

## 臼津地区労福協 第11回定期総会開 第18回定期総会開 豊後大野地区労福協

臼津地区労福協は、7月14日(木)18時30分から臼杵市の「中央公民館」において、また大野地区労福協は、8月3日(水)18時から豊後大野市「教育会館」において、それ ぞれ新年度の定期総会が開催されました。

旧年度の活動・決算の報告、新年度の活動方針・予算(案) と共に、新年度の役員についても、それぞれ満場一致で確認されたところです。

		役 職	氏	名	所属 団体
		会 長	佐藤	一彦	連合大分臼津地協議長
٦	臼津地区労福協		吉野	俊和	コープつくみ店長
2		副会長	野中	真 澄	連合大分臼津地協副議長
0			野崎	賢一	労働金庫津久見支店長
<u>5</u>		事務局長	佐藤	民生	連合大分臼津地協事務局長
年度		事務局次長	瀧本	雅浩	コープうすき店長
		争伤问从技	長岡	龍洋	労働金庫臼杵支店長
役員体制	農	会 長	江藤	喜啓	連合豊肥地協大野地区連絡会
体	大 大	副会長	新	伴秋	労金運営委員
נים	地	副会長	岡村	芳則	連合豊肥地協大野地区連絡会
	豊後大野地区労福協	事務局長	吉良	信輔	連合豊肥地協大野地区連絡会
	協	事務局次長	染矢	啓二	労働金庫

事

長

Þ



藤田敏博総代・山九労連九器名、委任出席10名、計85名、委任出席10名、計85名、計85名、計85名、出席総代のでは大分で通労組の総代定数20名中、出席総代総代定数20名中、出席総代 代会を開催いたしました。ユにおいて、第4回通常※ 部理事長の挨拶の後、 両氏を選出しました。 州東労組の豊田英二総代の ただきました。 事のそれぞれより て労福協 議案審議については、 藤元宏紀全労済大分県本 I通常総

総会の議 労済本部 案「その 第9号議 案審議の 件」以下、 他」まで 議案「全 第 2 号

原田

長田

を代表して足立勇一代表理大分県生活協同組合連合会 労働者福祉事業団を代表しの連合大分 羽明省三会長、 業報告承認の件」、 号議案「2004年度事 齊藤忠夫事務局長 祝辞を 来賓

開田

**恵一** 基幹労連天分県本部委員長

援ご鞭撻を賜りますよう、ますので、なお一層のごま

層のご支

徳明

お願い

申し上げます。

専務理事 事長 役 羽明 岡本

専務理事

川辺 修

常総代会 イ去 らびに新役員体制についての年にあたり、退任理事なまた、本年度は役員改選れ、総代会を終了しました。 は次のとおりとなりました。

る7月28日に全労済ソレ

全労済大分県本部

9 新 役



理事長

羽明 省三

髙橋 羽田 信哉 和善素党組大分支部執行委員長 和秀自治外公司本部執行委員長 泰良連合大分事務局長 省二 全労済大分県本部 政文大分県教組執行委員長 全労済大分県本部

野畑由紀夫東大分地区推進委員長 徳行 忠夫 滿者羅拉議会事務局長 正行 秀伸 県北地区推進委員長 喜啓 孝司 別杵国地区推進委員長 隆一一西大分地区推進委員長 建一 | 連合大分副事務局長 巌 徹 共済事務局長 佐伯地区推進委員長 久大地区推進委員長 豊肥地区推進委員長 臼津地区推進委員長

\*\*こ対し、衷心より御礼申し展にご努力いただきましたこ間に亘り生協運動と事業の\*\*\* 山阿戸佐小亀藤 本南髙々手山元 木川 新智佳直秀 宏彦博到行雄哲紀 佳直秀 理理理理専 事事事事務 事長

任

Þ

仲野

豊田 野浜

> 俊之富一般分地本執行委員 **光**一 | 大分パス労働組合執行委員長

亀井

第一 情報労運大分県協議会議長

トキハ労働組合執行委員長 JPU大分県連絡協議会議長

挾間田昌治學經典稅運袋聲

副理 務理事 理事長

新掛金·新制度! <-っと身近になりました。 全労済の

年度通常総代会をもちまし7月28日開催の2005

28日開

て

役員に就任いたし

まし

クルマの補償は、 おトク感と 選びましょう。

て努力いたす決意でござい微力ながら全身全霊を傾け青の重さを改めて痛感し、一段と厳しい折柄、その職事業を取り巻く諸情勢が



対人賠償

対物賠償

人身損害補償



無共済者傷害 最高2億円 www.zenrosai.or.jp/mycar/ 保障のことなら

【補償内容】

無制限

無制限

最高5,000万円

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済大分県本部 大分市中央町4-2-5 Tel 097-548-6031

# 2005年 組合員環境活動助成

全労済では、1992年より共済事業の成果の一部を広 く社会に役立てるための助成事業を実施しています。 今回「2005年組合員環境活動助成」に対し、全国で 70団体の応募があり、その中から、66団体が選ばれ、 総額1483万円が助成されることになりました。大分 県では、下記の2団体が対象となります。

自治労大分市職員労働組合 大分市職労クリ

下綾垣をよくする会 ホタルの養殖

助成金

0

表されました。

議案審議については、

および監査報告」、

役

体制

幹

事

事 長

忠 健

2

りとなりました。

## 2005年度 統 合生協通 常総代 開催

運

代会に引き続き、2005年 総代会より引き続きの就任、 ついては、全労済大分県本部 議長団および議事録署名人に 月28日に全労済ソレイユにお 度通常総代会を開催しました。 花木理事より開会の辞の後 Ź 大分県総合生協 書記については、 全労済大分県本部の総 Ϊ́ξ 去るフ

お願い申し上げます。 鞭撻を賜りますよう、 皆様には、引き続きご 意努力して参ります。 と事業の発展のために誠心誠 組合員を中心とした生協 指導ご 会員の 宜しく

号議案「2004年度事業報 なく満場一致で拍手をもっ 11号議案「その他」まで意義 告承認の件」、第2号議案「2 生協職員より2名の任命が発 04年度決算報告承認の件 本年度は役員改選の 総代会を終了し 以下、 総合 第 て 第 専務理 玾 副理事長 理 事 事 長 野豊野仲挾亀花馬 開 髙 羽 岡 川亀羽 横 棚 田浜 閰 井 木 場 田 田 本 辺山明 田 正秀喜徳孝紀隆俊浩昌弟保憲恵和周信政和泰

省 二憲明三善二哉文秀良修哲 Ξ

ついては、 005年度の役員体制に 下記の陣容にて、



田 畑

嚴徹行伸啓行司夫二之二二

由

専務理事には「川辺修」の各

氏を選出いたしました。

新役

員体制については、

次のとお

齊石阿上荒是江長原

本部田川木藤田

省三、

非専の副理事長に「亀 及び新連合会長を、

が退任し、新理事長に「羽明

年にあたり、

藤元宏紀理事長

た

した。

承認され、

9月下旬より販売開始の総合生協旅行センター「2005 年度 忘・新年会企画」を是非ご利用ください。

企画内容 協定旅館21社の特色を生かした内容を基本にしています。 実施期間 2005年11月1日(火)~2006年1月31日(火)

特典 総合生協旅行センター独自の特典を設定します。お楽しみに!







財団法人 大分県勤労県民共済会 理事長 亀山 哲

協常勤役員を退任し、県民共 十五年間携わってきた総合生 に「県民共済会評議員会」で、 済・総合生協総代会」ならび 七月二十八日開催の「全労

済会の常勤理事長に就任しま

いました。 だき、本当にありがとうござ 各事業にご協力・ご利用いた 会館・霊園等々、総合生協の 日頃から、共済・住宅・旅行・ 「総合生協」在任中は、常

なりました。 共済」 事業を継続することに 完全に独立した組織体として との共通役員体制を解消して、 今年度より全労済・総合生協 として、「県民共済会」は、 業の全労済統合最終整理事項 「医療扶助共済」「介護年金 この度は、総合生協共済事

いう大きな課題を抱えての「独 護年金共済の新制度移行」と 体運営」の解消に加えて、「介 合生協共済事業との「表裏一 二十七年間続けてきた、総

取り巻く環境には非常に厳

たいと思っています。 動」を目指して努力していき かな、地域に根差した共済運 員一丸となって、「きめ細や しいものがありますが、役職

申し上げます。 支援・ご協力のほどをお願い みなさまの、旧に倍するご

## 二〇〇五年度 回評議

した。 暁爾両評議員を選出いたしま 議長に羽田野泉評議員を、議 評議員会の成立が宣言され、 九名に対し、出席評議員二十 たしました。評議員定数二十 年度第一回評議員会を開催い 全労済ソレイユにて二〇〇五 事録署名人に長田徳行・河津 一名、委任評議員七名により 二〇〇五年七月二十八日、

れました。 よび新設」についても承認さ 正」・「共済制度の一部改正お 満場一致で承認されました。 計画 (案)・予算 (案)が、 報告並びに二〇〇五年度事業 ||○|||四年度事業報告・決算 また、「寄付行為の一部改 その後、 議案審議に入り、

ました。記の通りの新役員体制となり にもとづいた選挙を行い、下 期であり、「役員選挙規程」 最後に今年度は役員の改選

> 貸借対照表 2005年5月31日現在 (単位:円) 共済責任準備金 2,670,928,092 支払備金 (単位:円) 現金及び預金 3,010,741,650 支払備金 53,123,200 異常危険準備金 367,824,975 その他の流動負債 85,915,809 固定負債 その他の流動資産 910,910,648 基本財産 200,000,000 その他の固定資産 255,639,411 27,841,637 1.88% 繰延資産 基金 727,000,000 正味財産 447,757,596 3,099,600 8.11% 4,380,391,309 1.239 4,380,391,309

## 収支計算書(2004年6月1日~2005年5月31日)

科 目	金	額
1 . 基本財産運用収入		8,000,000
2.事業収入		
共済事業収入		1,146,437,928
火災共済	753,600	
医療扶助共済	630,036,990	
介護年金共済	343,109,563	
冠婚葬祭共済	114,670,815	
退職者医療共済	57,866,960	
公益事業収入		421,000
3. 運用財産収入		8,776,789
4 . 貸付金返済収入		265,206
5.特別収入		2,633,583
当期収入合計		1,166,534,506
1.事業支出		
共済事業支出		909,764,291
火災共済	148,208	
医療扶助共済	458,113,068	
介護年金共済	287,582,161	
冠婚葬祭共済	110,196,499	
退職者医療共済	53,724,355	
公益事業支出		2,613,502
2 . 管理費		108,632,431
人件費	75,000,178	
物件費	33,632,253	
3.固定資産購入支出		13,504,700
当期支出合計		1,034,514,924
当期収支差額		132,019,582
前期繰越収支差額		320,709,092
次期繰越収支差額		452,728,674

正味財産増減計算書(2004年6月1日~2005年5月31日)												
科 目	金	額										
【資産増加額】		143,604,582										
当期収支差額	132,019,582											
器具備品購入額	220,000											
ソフトウェア購入額	5,355,000											
役職員貸付金増加額	6,000,000											
出資金増加額	10,000											
【負債減少額】		1,919,700										
退職給与引当金取崩額	1,919,700											
増加額合計		145,524,282										
【資産減少額】		15,173,352										
役職員貸付金返済額	2,633,583											
繰延資産償却額	5,359,200											
ソフトウェア減価償却額	4,795,551											
車輌運搬具減価償却額	723,114											
器具備品減価償却額	1,661,904											
【負債増加額】		3,302,426										
退職給与引当金繰入額	3,302,426											
減少額合計		18,475,778										
当期正味財産増加額		127,048,504										
前期正味財産額		320,709,092										
期末正味財産合計額		447,757,596										



監	監	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	副	理	
	_															理事長	事	_
	٠.		٠.	٠.	٠.			-3	-3			٠.	٠.	٠.		事		ō
事	爭	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	長	長	Ŏ
																		<b></b>
石	後	宇	西	南	齊	囫	広	久	朝	橋	大	米	佐	神	飯	潈	亀	年度
本	藤	野	田		藤	部	瀬	保	来	本	石	Ħ	<b>4</b>	田	田	眀	山	反
•		_,	_		13-3-		*170		••	•	_	_		_			_	埋
				征				田					木		Ξ			事
健	俊			_	忠		文	啓	素	敏	啓	正	直	健	喜	省		鍳
_		稔	1147	白仅	夫	巌	眀	嗣	4	雄	₩	±Β	<b>%</b> =	_	雄	=	哲	争
_		TIE	48	디	~	归又	ΝП	MPJ	ᆂ	丛土	×	ᄻ	IJ	_	24	_		

評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	100
中 山	門口	河津	岡 本				吉村	松 尾	長田	藤田	仲 野	蜷川	上床	阿 南	安 東	伊藤	豊田	羽田	原田	駒居	豊田	渡辺	藤澤	)五年度 評
敬 三	幸博	暁爾		真二	和夫	富生	昭 秀	美 保	徳 行		浩二	聖明	博 幸	清 児	賢 明		隆 二	野泉		利宗	英 二	信一	清貴	議員

2005年国際磁同組合デー第19回大分県大会

# 2005年度 国際協 同組合デー



催されまし ー ルで県協 参加して開 る10団体よ 同組合協議 月12日(火) 005年7 迎えた「国 に大分市の 大会」が2 年で19回を 会に加盟す コンパルホ デー 大分県 際協同組合 おいても今 250 名が

ず、 会長(JA の栗嶋正明 組合協議会 大会はま 県協同

いる。非人間的な諸問題をが新しい意味を持ち始めて 広がる中、 貧困虐待など社会的不安が 先主義の拡大で環境破壊や 大分中央会) 人々の『協同』 が、「経済優

て講演を行

ろもあり、生協全 確保できないとこ 支は前年度実績が の改悪等で事業収

第 64 号

国際協同組合デー

Ιţ 毎

運動の前進を誓いあう大会 より良い生活を築くために 運動の発展を祝い、平和と 世界約百カ国で、協同組合 年7月第一土曜日の前後に、

> ここに「協同」の意味と「協佐枝子さんが、「私たちは、た東部ブロック理事の恩田 組み、 問題について積極的に取り食の安全や安定供給、環境 らためて確認するとともに、 同組合」の価値・役割をあ 1 項目を盛り込んだ大会スロ 全活動への取り組み、豊か 鍋 県漁業協同組合女性部の真 されました。 と大会宣言を提案し、 い、ここに宣言します。」 より一層努力することを誓 きる暮らしを実現するため、 生活協同組合コー プおおい な地域社会づくりなどの4 祝辞を代読された後、 大分県知事の代理として江 ない」と挨拶、 活動を活性化させねばなら ガンを読み上げ、続いて、 |八マ子部長が、「 環境保 寛県農林水産部審議監が 健康で豊かな安心で 来賓として

国際はおの方

達」と題し 「環境はお友 家ライス・カレー子さんが 記念講演として漫才師の林 食、プレゼント抽選会後、 してビデオ上演があり、昼ふるさとが見えた!」と題 この後、「食べものから

決する手段として、

医療・福祉では診 経営はますます厳 者の進出等で事業 共施設への民間業 行財政改革に伴う 強化、職域では、 展開をめざした生 しくなっており、 組合員の減少、 協間の事業連帯の 競争力のある事業 高める努力、より 合員の利用結集を 業経営の改善や組 業では厳しく、事 報酬の引き下 医療保障制度 公

# CULTURAL DE LA COLONIA DE LA C 開

参加して開催されました。 会員生協理事長など42名が 田修氏を招いて、県連理事・ 生協会員支援執行役員の堀 ホテルソシアにおいて、日 は、7月9日(土)に日田市 (連役員・トップ研修会

> は「これからの生協経営に続いていることから、今回 体的に見ても将来的不安が

ついて」研修することにな

配事業では伸びを示してい 連会長が「地域生協では個 研修会は、 冒頭に足立県

るものの、 店舗事

った旨の挨拶後に講演が入 りました。 講演は、「

と題して講演をいただきま 生協として生き残るために」 激動の時代を



00

大分市光吉台の「寿クラ が開いた健康教室で大



うと呼びかけました。 度な運動をこころがけましょ も筋力を維持するために適 えてくる。 を行いました。 老化防止の講演と実技指導 分協和病院の山下理学療法 長く宇宙にいると筋肉が衰 かわないので、 士が講師をつとめ、 無重力の宇宙では力をつ 寝込んだときで 野口さんも 転倒と

> 取り方を実演しました。 アドバイスも忘れず、実際 必要なことなど食事面での ビタミンDや水分の摂取が カルシウムの吸収を助ける に転ばない歩き方や姿勢の 最後には全員でゴムのチュー

理しないで」とセーブに一 真剣になり過ぎる方々に「無 に挑戦しましたが、思わず ブを使った"転倒予防体操" 苦労です。

平均約80歳の方々の健 応じて笑いの絶えない 康教室になりました。 講師もユーモアー杯に らぬ質問が飛び出し、 は鋭い質問や思いも寄 講演や体操の合間に



「人は動物によって癒される。病院の現 場にも動物を通じた癒しの環境作りをして いきたい」と看護現場にアニマルセラピー(動 物療法)の導入をめざしているのは、静岡 県立大学看護学部の熊坂隆行助手です。

アニマルセラピーは日本でも普及し始め ていますが、まだ老人ホームや障害者施設 などの一部に限られていて医療施設ではみ ることはありません。すでに欧米では病室 だけでなく集中治療室や緩和ケア病棟でもペッ トと一緒にいられるところができています。

学生の頃からアザラシ型ロボットや犬の 玩具を使って施設での研究を重ね、昨年か らは愛犬家ボランティアの協力で病院内の 患者さんに癒し効果を確認できたというこ とです。

熊坂助手は「動物は獣医師の検診をパス すれば感染症などの問題はない。アニマル セラピーの癒し効果をもっと多くの人に知っ てもらいたい」と話し、近く静岡がんセンター の緩和ケア病棟でアニマルセラピーの研究 を行う予定で、医師や看護師らと準備中です。

実際に生きている動物の力を借りた癒し 看護の効果が注目されています。

クは、これから到来するも 5 角とみられています。 マスコミ報道などで明らか のと予測されていて現在、 スベスト疾患の発病のピー きています。潜伏期間が20 になっているのは氷山の 40年とも言われているア 康被害が明らかになって アスベストによる深刻な

ع

き

9月4日(土)13時30分~

ところ

全労済「ソレイユ」

講

師

名取雄

なっています。 後の除去対策などが課題と した方への治療や補償、 使用されていて、 部品など身の周りに幅広く アスベストは建材や車 現に発病

後

援

連合大分

対

:の健康を保つためには

主 (中皮腫・じん肺・アスベストセンター代表)**名 取 雄 司 氏** 

催

**大分県勤労者医療生協** 

大分県勤労者安全センター

詳細は 2097 (568) 2299 ヘ 連合大分組合員や市民など(無料です)

させた医師の名取雄司さん ベスト会議」 の開催を成功

から取り組んでいて、 11月には東京で「世界アス こうした問題に約20年前 昨年

の講演会を開催します。

員から見たろうき

## 2005年度 ブロック別推進研修会日程 ブロック(地区) 日 程 大分·県庁 7月21日 別府·国東 7月22日 7月26日 三重・竹田 佐伯・臼杵・津久見 7月29日 8月3日 日田·玖珠 中津·宇高 8月4日 鶴崎・佐賀関 8月5日

が講師を務め、パワーポイン えよう= と題して県推進役員 目指して」= 家計の健康を考 わせ創造運動の更なる定着を とする全県統一テーマ「しあ 善・生活防衛・生活設計を柱 トを活用し、問題提起(プレゼ 主催による、組合員の生活改

> ク独自のテーマ、会 進委員会もブロッ ら組合員を守る運動 させる運動 組合員の可処分所得を向上 労金の商品を活用する事で また、各地区推 ろうきん商品をツールとし た労働組合の組織強化と拡 多重債務・自己破産」か

かけ、

地域に密着した研修会

七月二十一日から八月五日に

県下七ブロックに分け、 女性部代表の方々を対象

を開催しました。

研修会は大分県推進委員会

ンテーション) を行いました。 しあわせ創造運動」 3つの目的

会員の代表者および青年

県ブロック別推進研修会

行われ、金利比較や借換え試 いて講演を頂きました。 る「マネートラブル」等につ ンの取組報告」・弁護士によ ん運動」・「 しあわせ安心プラ 研修後の意見交換も活発に

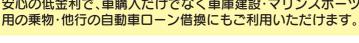




若年層にはより分かりやすく 算表を提示したことで、得に



安心の低金利で、車購入だけでなく車庫建設・マリンスポーツ





120-567863

http://kyusyu.rokin.or.jp

ろうきんATMは 🔁 🗐 (雅) 手数料

000120-567863